

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		女性のトータルヘルスサポート				所管	健康部 保健サービス課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	74	計画事業名	女性のトータルヘルスサポート			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 15 生活習慣病の予防					[事業開始]	平成15年度		
							[終了予定]	-年度		
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕			地域保健法・健康増進法・母子保健法				
	事業対象	直接の対象 : 区内在住・在勤の女性 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	女性はその特有の身体的特徴を有することにより、生涯のライフステージごとにさまざまな健康課題に直面する。それに対し、心身両面での健康づくりを支援することにより、健康不安を軽減し生涯にわたり主体的に健康管理を行えることを目的とする。								
	事業内容 [H30年度]	①女性のための健康相談:女性医師による相談 産婦人科医月1回 ②未就学児をもつ母親への健診受診勧奨 ③乳がん自己検診法普及事業:乳がんの正しい知識と自己検診法の普及を図る ④女性の健康教育:女性特有の健康課題に関する正しい知識の普及を図る								
委託の有無	一部委託		委託内容		乳がん予防月間 区内巡回バスめぐりんへの全面パネル装着・着脱					
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	女性のための健康相談		回	12	12	12	10	12	83.3%
		乳がん、子宮がんなどに関する健康講座		回	41	29	29	33	41	80.5%
	成果指標	女性のための健康相談 相談者数		人	30	34	26	30	30	100.0%
		乳がん、子宮がんなどに関する健康講座 参加者数		人	2,900	1,394	2,984	2,268	2,200	103.1%
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度
						1,735		1,623		738
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				8,909		7,123		4,408
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				1,735		1,623		739
その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		0		
総経費				10,644		8,746		5,147		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				797		726		354	
	一般財源(区負担額)				9,847		8,020		4,793	
課題及び今後の進め方	子宮頸がんや乳がん患者が増える30~40代女性へのがん予防の啓発と健診受診勧奨の機会を作る必要がある。乳幼児健診や育児相談、健康推進委員の健康学習会等で情報を発信していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	女性のがんや女性特有の健康問題は、病気やその兆候を早期に発見し治療することで、回復し健康な生活を送ることができる。健康講座や健康相談を通じて女性に健康管理について知識啓発することは必要性が高い。							
	効率性	3	女性の集まる母子保健事業や多数の区民が集まる事業で健康講座や知識啓発を行うことで、ターゲットである女性や関心の少ない方に直接働きかけることができ効率的である。							
	手段の適切性	3	女性の健康相談や健康講座では、女性が自身の健康問題を直接相談し知識を得て不安軽減や健康管理を行えるため、適切である。							
目的達成度	4	H30年11月から母子保健事業等の機会を利用し、未就学児をもつ母親を対象に情報提供や啓発を行った。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
女性の健康不安の解消や疾病予防、早期発見、主体的な健康管理能力獲得のために必要な事業である。啓発活動には力を入れており、今後もより多くの区民に知識啓発を行っていく。健診受診率の低い未就学児をもつ母親への健診受診勧奨については、乳幼児健診やすこやか育児相談などの機会に、保護者を対象に行っていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		